

**基本理念**

豊中市の中核病院として  
「心温かな信頼される医療」  
を提供します。

**基本方針**

1. 患者さんの立場に立った心温かな病院をめざします。
2. 地域の中核病院として安全で質の高い医療を提供します。
3. 医療機関との連携を密にし、市民の健康を守るために努力します。
4. 高齢化社会に対応する医療を推進します。
5. 医療従事者の教育・研修の充実を図ります。

# 病院だより

TOYONAKA MUNICIPAL HOSPITAL NEWS

## とよなか No.18

### 知っておきたい！がん医療の基礎知識

市立豊中病院では、平成22年11月6日（土）阪急豊中駅前「ゆやホール」において「第8回がん医療公開講座」を開催しました。

今回は、「がん検診はリスクを減らす第一歩」をテーマに、がん検診の基礎知識や大腸がん・前立腺がんの検査、診断についてを紹介しました。

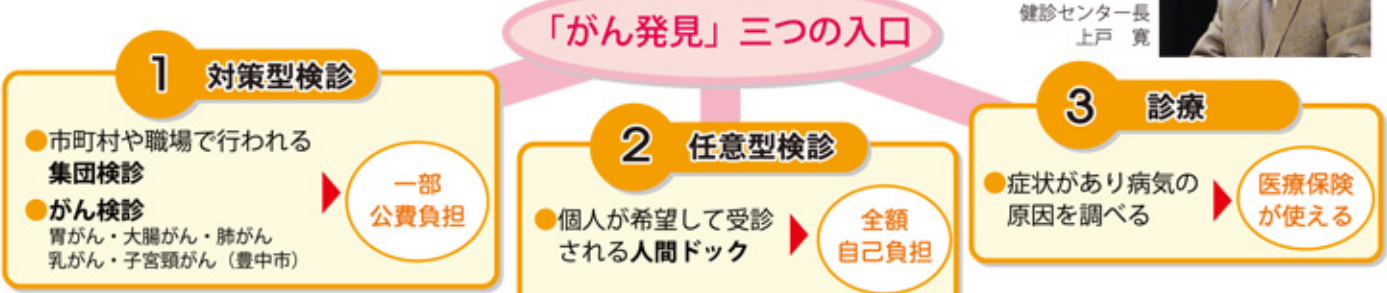


### がん早期発見への三つの入口

がんは、進行した段階では治療困難であることも多く早期発見、早期治療が望まれます。早期がんでは、痛みや出血などの症状がないものが多く、早期発見のためには、症状がなく生活に支障のない健康な人の検診※1が重要となります。



健診センター長  
上戸 寛



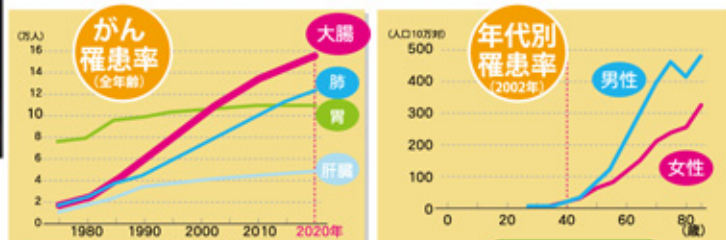
※1 検診：自分では気づいていない特定の異常を早期に発見し、早期治療を目的とする検査

### 大腸がんの現状と検診について



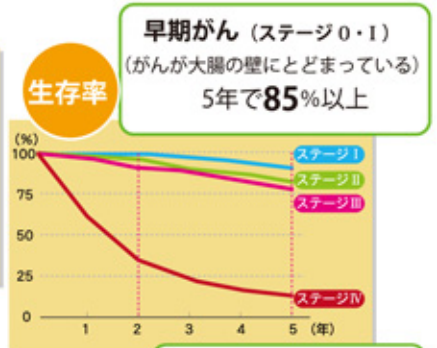
内科 医長  
市場 誠

大腸がんは急速に増え続けています。



胃がんを抜いて **罹患率※2TOP** 年間10万人以上

40歳代から増加傾向



**早期がん (ステージ0・I)**  
(がんが大腸の壁にとどまっている)  
5年で**85%以上**

**進行がん (ステージII・III・IV)**  
(リンパ節転移、遠隔転移)  
ステージIV 2年で**50%以下**

進行がんでは、血便、便秘異常、腹痛などの症状が現れますが、早期がんでは症状がありません。早期に発見するためには…



※2 罹患率：疾病の発生率。全人口に占める患者数の割合。